

和地ひとみレポート No.435

専決処分された令和4年度一般会計補正予算（第1号）

今年度初の補正予算はやはりコロナ関連



■今年度初の一般会計補正予算も専決処分

…コロナ禍になって以来、東大和市でも通常にはないコロナ対応の事務や事業が多くなりました。その多くは、国や東京都からの臨時的な交付金や補助金によるものですが、その財源を活用するにあたっては一般会計予算を補正する必要があります。東大和市においても、コロナ禍が始まった令和2年度から、毎年、通常の約2倍の回数の10回程度、一般会計予算を補正している状況です。

…この4月から始まったばかりの令和4年度ですが、やはりコロナ関連の事業のために、令和4年度一般会計補正予算（第1号）を4月25日に市長が専決処分。前述のとおり、コロナへの対応のために一般会計予算の補正の回数が増えただけでなく、コロナ関連の対応の遅れが出ないように議会を待たずに補正予算を“専決処分”することも増えている状況です。

…その全てが国からの要請等によるものなので、議会においても「専決処分の承認」については、全会一致で承認となっています。よって、今回の令和4年度一般会計補正予算（第1号）についても、おそらく6月に開催される市議会本会議で承認されることと見えます。

【専決処分】

市長による「専決処分」とは、本来は議会が議決しなければならない案件でも、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などの際に、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。

■補正予算の理由と内容は

…今年度に入り、3回目のワクチン接種の効果等により、新規感染者数は徐々に減少。ゴールデンウィークも2年ぶりに何の規制もなく過ごせました。報道も以前のようにコロナ一色ということもなくなり、コロナ禍が収まったような感覚になりますが、足元の市政では、未だに通常業務以外のコロナ関連業務を多く行っています。

…このような中、専決処分された令和4年度一般会計補正予算（第1号）が発生した理由は、以下の国からの通知等の理由によるものです。

【補正が生じた主な理由】

- (1)4回目となる新型コロナウイルスワクチンの追加接種にあたり、国の通知に基づき接種券の印刷及び発送準備に係る経費を増額するため。
- (2)新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等への食料品等の支援に係る経費について、4月の執行状況から5月中旬には予算の不足が見込まれることから、係る経費を増額するため。

(3)新型コロナウイルス感染症対策

として、高齢者施設及び障害施設におけるPCR検査、および抗原検査の実施に係る補助金を計上。

- ①高齢者施設
PCR検査220人、抗原検査480人を想定
- ②障害者施設
PCR検査200人、抗原検査200人を想定

以上の事業について補正予算を編成し、本来は市議会に議案として提案するところだが、

(1)については国から、
(2)と(3)については東京都から補助金が示され、1日でも早く対応するために専決処分をした。

【補正予算額】

・歳入歳出ともに 2,686万1千円

・歳入内訳(≒財源内訳)

- 国庫支出金：856万1千円
- 都支出金：1,830万円

・歳出内訳(≒使い道の内訳)

- 4回目のワクチン接種の接種券印刷や発送準備関連 856万1千円
- 高齢者施設の利用者と職員を対象としたPCR検査と抗原検査の実施 800万円
- 障害者施設の利用者と職員を対象としたPCR検査と抗原検査の実施 550万円
- 新型コロナウイルス感染症対策事業費
 - ・自宅療養者等支援分食品・日用品 401万1千円
 - ・自宅療養者等支援分通信、運搬費 78万9千円

■4回目のワクチン接種は

…報道にもあるように、4回目のワクチン接種の対象者は60歳以上と18歳以上60歳未満の基礎疾患ある方とその他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める方（以下、基礎疾患のある方）。東大和市の令和4年4月30日現在の60歳以上の人口は28,043人。よって、基本的に市はこれらの対象年齢の市民全員に接種券を発送することになります。

…一方、基礎疾患のある方に対する接種券については、5月10日付で厚生労働省健康局健康課予防接種室から市に事務連絡として、以下の複数の方法が示されています。

(裏面に続く)

【60歳未満の基礎疾患のある方に対する 接種券の発行方法の例示】

- ①対象者の申請により接種券を発行する方法
- ②接種会場において接種券を発行する方法
- ③接種券情報が印字されていない予診票を接種会場に据え置く方法
- ④一部の4回目接種対象者となる可能性の高い者に接種券を送付する方法
- ⑤18歳以上60歳未満の3回目接種完了者全員に接種券を送付する方法

…上記の①～⑤の方法を厚労省は例示として示し、それぞれの方法についてのポイントや注意点なども明記。そして最後に、「60歳未満の基礎疾患を有する者等に対する接種券の発行方法を決定するに当たっては、各地域の医療関係団体と事前に調整を行うこととされたい。」としています。

…現時点では、東大和市の基礎疾患のある方への接種券の発行方法は示されていませんが、基礎疾患のある方の対象年齢の方はスマートフォンやパソコンを使える方が多いと思いますので、混乱を避け、24時間どこからでも申し込めるような仕組みで発行するのが良いように思います。

…ちなみに、4回目のワクチン接種で使用するワクチンは、3回目と同様で、クリニックなどではファイザー、集団接種会場ではモデルナとのことです。また、東大和市の集団接種会場での3回目接種開始は2月5日。国からは3回目と4回目の接種の間隔は5か月以上示されているため、東大和市の集団接種会場での4回目の接種は2月5日から5か月経過した7月5日以降となります。

■高止まりの市内の新規感染者

…東京都の新型コロナ新規感染者数は減少していますが、市では、市民の感染者数は高止まっていると考えているようです。新型コロナの感染状況について、危機的状況かどうかについては、新規感染者数よりも医療が逼迫しているかどうか、重症者数が増加しているかどうかという点で判断すべきという段階となっています。しかし、感染者数が高止まりとなっていると、自宅待機が必要な濃厚接触者数も増え、市においては、市役所の業務にも影響が出ているとのことです。

【東大和市のコロナ陽性者数の変遷】(人)

※R4年5月は19日時点までの人数

	R3	R4		R3	R4
1月	159	577	7月	103	
2月	64	2072	8月	456	
3月	37	1116	9月	161	
4月	32	737	10月	6	
5月	59	※142	11月	0	
6月	26		12月	4	

■自宅療養者等への食料品等も追加し

…4月25日に専決処分された令和4年度一般会計補正予算(第1号)には、自宅療養者等への食料品と日用品の支援分の予算も含まれています。これは、東京都からの補助金を活用して市が実施している取り組みです。

…陽性と判断され自宅療養になった方については、食料品等の生活に必要な物の買物の問題があるとの指摘を受け、都も支援を行っていますが、市でも同様の取組を下記のとおり行っています。

【東大和市の自宅療養者等への支援】

～申込みが必要：市立保健センターに連絡～

◆対象者

- ・市内在住の方(住民票の有無は不問)
- ・医療機関で新型コロナウイルス感染症と診断された自宅療養者等で、市の支援を希望する市民の方(同居する濃厚接触者、宿泊療養や入院の調整で自宅待機中の方を含む)
- ・東京都からの食料品の配送支援やパルスオキシメーターの貸与を受けていない方

◆支援内容

(食料品の配送)

3日分のレトルト食品等を1人1セット

(日用品の配送)

消毒用アルコール、マスク、ティッシュペーパー等を世帯に1セットお届けします。

(パルスオキシメーターの貸与)

必要な場合は、パルスオキシメーターを貸与

◆お届け方法

配達及び郵送で玄関先(置き配)にお届け

…この自宅療養者等への支援については、オミクロン株の流行により一気に増加したとのこと。昨年の6月下旬頃から始まった第5波までは、約700セットぐらいいしか出ていなかった支援品が、オミクロン株の感染が拡大したことにより一気に必要数が増え、約2500セットほどの申し込みがあり、予算が不足してきたこと、また、今後も同程度の数が必要となることを見込み、今回の補正予算で約2800セット分を追加したとのことです。

…また、パルスオキシメーターは立川保健所に代わって市が貸与業務を実施。保健所から来ている100台を支援品の箱に、返却用のレターパックと一緒に同梱しているとのことです。

…自宅療養者等への支援の期間は延期を重ねている状況です。新型コロナウイルスへの感染防止対策については、少しずつ規制が緩和されている昨今ですが、市では、まだまだ多くのコロナ関連の事務事業を抱えています。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。学校の外一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シトナーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】042-516-8546

〒207-0005 東大和市長高木3-274-2-102